

〈りもあ歯科〉

REMORE DENTAL CLINIC

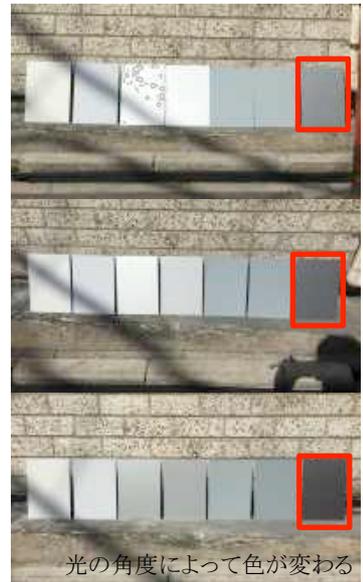
所在地: 東京都葛飾区東金町
建物用途: 診療所
主体構造: 鉄骨造 2階建て
床面積: 130.25㎡
設計期間: 2017.02~2017.10
工事期間: 2017.10~2018.05



筒型ヴォールトの屋根勾配を交差点に向かって下げることで、歩行者への圧迫感を軽減させるとともに、外観の印象を決める2面の壁面+屋根面の3面を交差点から良く見えるようにした



外観をより印象的なものとするため、屋根と外壁をガルバリウム鋼板のギングロ色で包み、光の当たり方によって色の変化してみえる素材を採用した。右の写真は並べる角度を変えて色の変化を検証したところ、一番右端のギングロ色が一番色の変化があった。



光の角度によって色が変わる



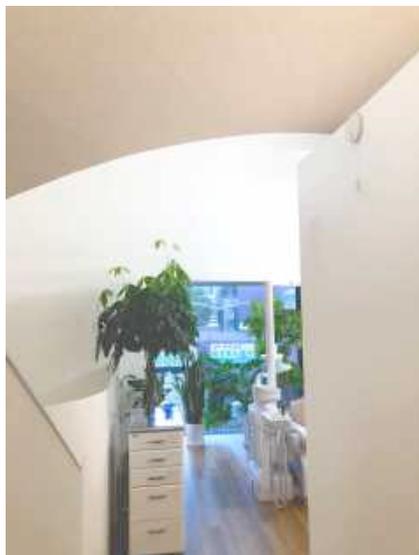
曲面の天井と12mmの曲面手摺りが上下階を繋ぐ



ロールカーペットの天井が柔らかく空間を包む



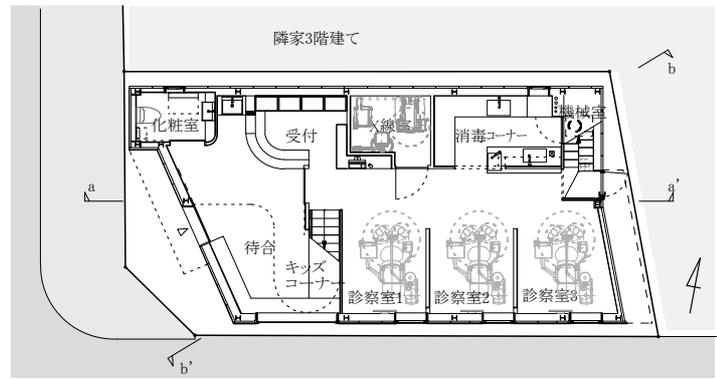
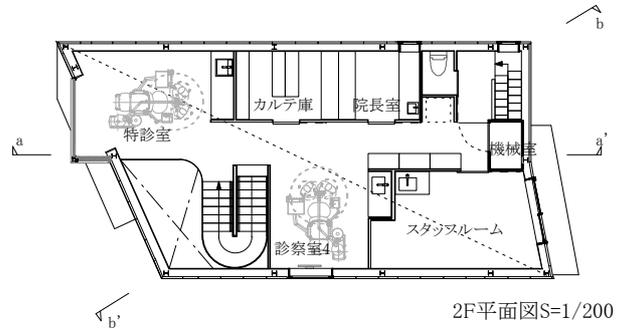
待合室からの見上げ



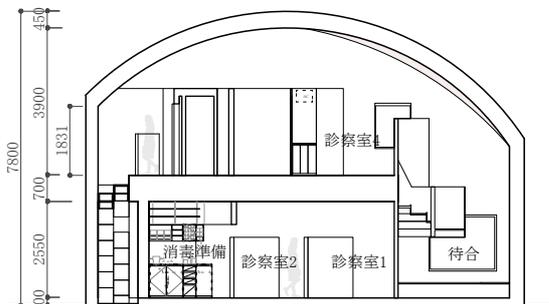
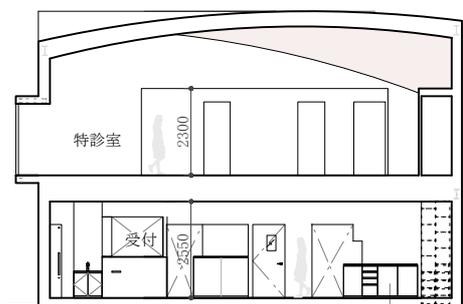
特診室

内部空間は半径5.3mの曲面が、余裕のある天井と身体的スケールの吹抜を同時に成立させる

ヴォールトが吹抜を介して上下階を繋ぎ、身体的なスケール感と包み込まれるような奥行き感をもたらした。棟の軸を敷地に対して対角に架けたシンプルな構造は、内部外部ともに効果的な形状となった。
内装には吸音効果の高い仕上げ材を採用し、耳障りな音によるストレスの軽減や空間的な広がりが感じられ、視覚だけではなく快適性が確認された。



親しみやすい歯科としてのサイン計画



親しみやすい「りもあ君」というキャラクターを設定し、看板としての役割の他にホームページや広告にも展開できるようにした。窓ごとに色や種類の違う「りもあ君」を配置させて、歯科医院全体の雰囲気を和らげた。